

NACSIS-CAT/ILL

ニュースレター

Contents

1. これからの学術情報システム構築検討委員会の活動について	2
2. 「これからの学術情報に関する意見交換会」の開催について	2
3. 参加館向けメール一斉送信方法の変更	3
4. 目録システム利用マニュアルの改訂	3
5. WebUIP の HTTPS 対応	4
6. CiNii Books とバーチャル国際典拠ファイル (VIAF) との連携について	4
7. 平成 28 年度業務分析データの公開	5
(NACSIS-CAT)	
8. LCCN のチェック等の CATP 仕様変更	6
9. NII での目録品質管理 (13)	6
(NACSIS-ILL)	
10. ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告 (平成 28 年度第 4 四半期、平成 29 年度第 1 四半期)	9
(教育研修事業)	
11. 研修申込システムの改修	10

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

国立情報学研究所

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号
学術コンテンツ課

NACSIS-CAT 担当…………… Tel:03-4212-2310 Fax:03-4212-2375

NACSIS-ILL 担当…………… Tel:03-4212-2320 Fax: 同 上

学術基盤課

教育研修事業担当 …… Tel:03-4212-2177 Fax:03-4212-2375

システム管理担当 …… Tel:03-4212-2220 Fax:03-4212-2230

URL:<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>



これからの学術情報システム構築検討委員会の活動について

これからの学術情報システム構築検討委員会では、平成28年6月29日付で公開しました「NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について（基本方針）」に続き、システム開発に必要な機能項目、運用方法及び移行計画を示した「NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について（実施方針）」を平成29年2月8日付で公開いたしました。

「NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について（基本方針）」では、電子リソース（＝電子情報資源）について、「電子情報資源への適切な対応のための資源（人的資源、システム資源、経費を含む）の確保のために、書誌作成と書誌管理作業の軽量化を図る」とされており、「紙媒体資料の書誌データと、国内外の電子情報資源」との「統合的検索環境の実現」等が課題として挙げられています。この課題に対して、電子リソース管理業務の改善方策の検討の一つとして行っている電子リソース管理システムの利用可能性の検証に係る平成28年度最終報告を作成し、平成29年1月30日付で公開しています。

URL : <http://www.nii.ac.jp/content/korekara/archive/>

これらの検討内容について、各種イベントを開催し、全国の図書館員等のみなさまにお集まりいただき、最新の状況をご報告するとともに意見を交換させていただいております。

■終了イベント（資料・動画公開あり）

- ・ 第18回図書館総合展
11月9日（水）10:00～11:30「2020年のNACSIS-CAT/ILLを考える」
<http://www.nii.ac.jp/event/libraryfair/2016/>
- ・ NII学術情報基盤オープンフォーラム2017「これからの学術情報システムは何を目指すのか：所蔵目録から情報資源の発見とアクセスへ」
http://www.nii.ac.jp/csi/openforum2017/track/day2_6.html

■予定イベント

- ・ これからの学術情報システムに関する意見交換会
<http://www.nii.ac.jp/content/korekara/archive/event/forum2017.html>

(CiNii/新CAT担当)

「これからの学術情報に関する意見交換会」の開催について

これからの学術情報システム構築検討委員会では「電子リソースデータ共有作業部会」及び「NACSIS-CAT検討作業部会」を設置し、「電子情報資源を含む総合目録データベースの強化」に関する検討を続けております。この度、全国の図書館員等のみなさまにお集まりいただき、本

委員会について最新の検討状況をご報告するとともに、意見を交換させていただくためのイベントを開催することとなりました。

今後の図書館業務に深く関わる内容となりますので、ご参加いただき、ご意見を頂戴できますようご協力をお願いいたします。

■開催日・会場

会場	日程	時間	場所
札幌	平成 29 年 10 月 2 日(月)	14:00～17:15	北海道立道民活動センターかでの 27
福岡	平成 29 年 10 月 13 日(金)	13:00～16:40	九州大学附属図書館視聴覚ホール
京都	平成 29 年 12 月 1 日(金)	13:00～16:40	キャンパスプラザ京都
名古屋	平成 29 年 12 月 8 日(金)	13:00～16:40	名古屋工業大学 NITech Hall
東京	平成 29 年 12 月 20 日(水)	13:00～16:40	ベルサール神保町

その他詳細は以下の URL をご参照ください。

URL : <http://www.nii.ac.jp/content/korekara/archive/event/forum2017.html>

(CiNii/新 CAT 担当)

参加館向けメール一斉送信方法の変更

従来、NACSIS-CAT/ILL 参加館向けメール一斉送信は、参加組織レコードの EMAIL フィールドのメールアドレスを、弊所のメーリングリストの cat-lib@nii.ac.jp に反映させることで行ってきましたが、即時性がなく、最新の EMAIL フィールドのメールアドレスに送信できませんでした。

平成 29 年 5 月 24 日から、参加組織レコードの EMAIL フィールドのメールアドレスを送信時に取得し、BCC 宛に送信する機能を開発しましたので、今後は、cat-lib@nii.ac.jp 宛ではなく、BCC でのメール一斉送信に変更します。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

目録システム利用マニュアルの改訂

参加館向けメール一斉送信方法の変更に合わせて、目録システム利用マニュアル第 6 版「4.8.2 参加組織レコードを修正する」を改訂し、目録業務や ILL 業務以外の担当で、参加館向けメール一斉送信メールを受信したい担当の記載方法を追加しました。詳細は以下の URL をご参照ください。

各参加館におかれましては、人事異動や組織の再編等で、メールアドレスの変更がありましたら、参加組織レコードの EMAIL フィールドのメールアドレスの更新もお願いいたします。

URL : http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/CAT6/4_8_2.html

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

WebUIP の HTTPS 対応

利用申請があった参加館に提供している NACSIS-CAT/ILL クライアントの WebUIP について、より安全な HTTPS での通信に対応いたしました。HTTPS 対応の WebUIP は、ブラウザに表示される WebUIP のアドレスを http から https に変更することで利用できます。今後は、より安全な HTTPS 対応の WebUIP をお使いください。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

CiNii Books とバーチャル国際典拠ファイル

(VIAF) との連携について

平成 29 年 7 月 3 日から CiNii Books に、著者詳細表示画面からバーチャル国際典拠ファイル (Virtual International Authority File:VIAF) の著者ページに直接移動できる連携機能を追加しました。

The screenshot shows the CiNii Books website interface. At the top, there are navigation links for '日本の論文をさがす', '大学図書館の本をさがす', '日本の博士論文をさがす', 'NII 学術コンテンツ課', '新規登録', 'ログイン', and 'English'. Below this is a search bar with the text '大向 一輝' and a '検索' button. The main content area displays the author's profile for '大向, 一輝' (Omukai, Ittsuki) with ID: DA15839119 and aliases 'Omukai, Ittsuki' and 'Omukai, Ittuki'. A red box highlights the 'VIAF' link in the 'この著者を外部サイトでさがす' section. Below the search results, there are filters for 'すべて選択', '新しいウィンドウで開く', '実行', '20件ずつ表示', '出版年: 新しい順', and '表示'. The search results show a book titled '検索の新地平: 集める、探す、見つける、眺める' by 高野明彦監修, published in 2015.4 at the KADOKAWA corner internet lecture hall 08, located at the 226th branch library.

これは、NIIがVIAFの運営組織であるOCLCとVIAFへの参加に関する協定を締結し、NACSIS-CATの著者名典拠データ（個人名、団体名、会議名）約170万件がVIAFに登録されたことに伴うものです。今回の連携により、CiNii Booksの利用者にVIAFの豊富な著者情報を提供できるようになるだけでなく、各国・地域の検索サービスにおいてNACSIS-CATのデータが利活用されることで国際的な知名度の向上も期待できます。

VIAFは、各国の国立図書館等からの典拠データの提供により、個人、団体といった同一の著者等の典拠データを同定し、名寄せした国際典拠ファイルです。名寄せしたデータから、個々の参加機関の典拠データにリンクが形成されており、VIAFを通じた相互リンクが可能になっています。今回のVIAFとの連携により、今まで以上にNACSIS-CATの著者名典拠データの重要性が増しますので、各参加館におかれましては、VIAFで名寄せされる件数の増加や精度の向上のため、著者名典拠データの作成および更新にご協力ください。

(CiNii/新CAT担当)

平成28年度業務分析データの公開

平成29年5月1日付で平成28年度分の業務分析データを公開いたしました。

URL : <https://catill-q.nii.ac.jp/>

データの詳しい見方は以下のURLをご参照ください。

URL : <http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/bunseki2015.html>

(NACSIS-CAT/ILL担当)

LCCN のチェック等の CATP 仕様変更

ニュースレター44号でお知らせした USMARC/USMARCS の LCCN のプレフィックスの取込に対応するため、LCCN のチェック仕様を以下のように変更する予定です。

(変更前)

LCCN のチェック仕様 : [0-9]{7}[0-9X]{1},CD または [0-9]{9}[0-9X]{1},CD

(変更後)

LCCN のチェック仕様 : [0-9a-zA-Z]{1} [0-9a-zA-ZYs]{1,14} [0-9a-zA-Z]{1}

※Ys は半角スペース

また、著者名典拠レコードについても、著者の属性コードである TYPE フィールドに、「家族」を表すコード「f」を追加します。

仕様変更の実施については、図書館システム側の影響を確認した上で行います。実施しましたら、改めてニュースレターでお知らせいたします。

(NACSIS-CAT 担当)

NII での目録品質管理(13)

目録品質管理の実際を紹介する第13回は、NACSIS-CATでの著者名典拠レコード関係の事項についてご紹介します。

著者名典拠リンク形成時の検索は慎重に！

書誌レコードから著者名典拠レコードのリンク形成を行う際、多くのクライアントでは、AL フィールドの記述をもとに自動的に著者名典拠レコードの検索が行われています。この自動検索は、書誌レコードの検索と同様、まず総合目録データベース内の著者名典拠ファイル（以下、NAME）を検索し、ノーヒットの場合にだけ参照ファイル（JPMARCA または USMARCA）を検索する流れになっています。

この時の検索結果を、すぐに信用していませんか？

著者名典拠レコードも書誌レコードと同様、一度の検索結果で納得せずに、検索キーを変えた上で再検索することが重要です。この作業を省略すると、NAME に該当レコードがあるにも関わ

らず参照ファイルから流用入力する等、著者名典拠レコードの重複レコード作成につながってしまいます。

特に、付記事項の違いは検索漏れにつながりやすいため、書誌レコードの AL フィールド標目形に生没年が記録されている場合などには、より注意が必要です。

(例) JPMARC からの書誌流用入力の際に、著者名典拠リンクを形成する場合

JPMARC の書誌レコードをもとに、著者名典拠リンクを作成します。

AL フィールドの標目形は、「杉本, 苑子(1925-2017)」、付記事項には生年だけではなく没年も記録されています。

```
JPMARC
<GP17400004> CRTDT:19930331 RNWDT:20170620
GMD: SMD: YEAR:1992 CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:
VOL: ISBN: 4062061724 PRICE: XISBN:
TR: 女人古寺巡礼 / 杉本苑子著 || ニョニン コジ ジュンレイ
PUB: 東京 : 講談社 , 1992.12
PHYS: 277p ; 20cm
NOTE: 著者の肖像あり
AL: 杉本, 苑子(1925-2017) || スギモト, ソノコ <>
```

ここから著者名リンク形成の操作を行うと自動検索が行われ、その結果、参照ファイル (JPMARCA) に 1 件ヒットしました。

```
著者名典拠簡略一覧 (業務用サーバ)
AUTH=

検索結果 1 件
JPMARCA <IN00742242> 杉本, 苑子(1925-2017)
```

これは、AL フィールド内の「杉本, 苑子(1925-2017)」を検索キーとして検索した結果ですので、本当に NAME にこの著者の著者名典拠レコードが存在しないかを確認するため、検索キーを変えて、再度検索します。

著者名典拠レコード検索画面の「AUTH」に、「杉本, 苑子」だけを入れて検索すると、

著者名典拠簡略一覧 (業務用サーバ)

AUTH= 杉本, 苑子

検索結果 1 件

NAME <DA00260351> 杉本, 苑子(1925-)

NAME に 1 件ヒットしました。

このように没年の有無の違いが検索漏れを引き起こし、重複レコードを作成するケースがよくあります。

重複典拠レコードの作成は、典拠コントロールの機能を低下させる一因となりますので、典拠レコード新規作成の際には、慎重な検索を心がけるようにしてください。

なお、著者名典拠レコードの重複書誌を発見した場合は、以下の「NACSIS-CAT 重複書誌報告受付」から国立情報学研究所へ報告してください。

URL : <http://cattools.nii.ac.jp/qanda/dupuketuke.php>

(NACSIS-CAT 担当)

ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告

(平成 28 年度第 4 四半期、平成 29 年度第 1 四半期)

ILL 文献複写等料金相殺サービスの処理状況は、以下のとおりです。

■ 平成 28 年度第 4 四半期 (平成 29 年 1 月～3 月)

- ・利用機関数：917
- ・処理対象 ILL レコード件数：116,206 (NACSIS-ILL 総レコード件数：127,044)

		対債務機関	対債権機関
機関数		519	398*
NII の請求額/支払額		13,551,570	▲ 13,497,547*
内 訳	相殺金額	13,556,899	▲ 13,556,899
	運営費 (税込)	0	0
	前期債権繰越額	▲ 5,707	▲ 7,851
	振込手数料	378	67,203

* 対債権機関の機関数、NII の支払額には次期繰越分(4 機関、330 円)が含まれています。

■ 平成 29 年度第 1 四半期 (平成 29 年 4 月～6 月)

- ・利用機関数：925
- ・処理対象 ILL レコード件数：147,749 (NACSIS-ILL 総レコード件数：160,277)

		対債務機関	対債権機関
機関数		529	396*
NII の請求額/支払額		19,373,139	▲ 13,339,428*
内 訳	相殺金額	15,951,955	▲ 15,951,955
	運営費 (税込)	3,421,440	2,566,080
	前期債権繰越額	▲ 256	▲ 74
	振込手数料	0	46,521

* 対債権機関の機関数、NII の支払額には次期繰越分(12 機関、5,349 円)が含まれています。

(NACSIS-ILL 担当)

研修申込システムの改修

推薦書、辞退届、選考結果通知書について、従来は連絡担当者宛のメールに添付してお送りしていましたが、研修申込システムを改修し、これらを研修申込システム上で確認いただけるようになりました。平成 29 年 7 月 4 日より、連絡担当者宛にお送りするメールにおいて、研修申込システム中の推薦書、辞退届、選考結果通知書のファイルが置かれている URL を記載しています。

(研修担当)

